

新学習指導要領対応

すぐにも、どの教科でも、だれでも使えるICT

流山市GIGAスクール構想

流山市教育委員会
流山小学校

目次

はじめに

導入するタブレット等

具体的な取り組み

注意事項・同意書について

ミライシード導入動画

「ICTの日常化」と「教育効果の可視化」



「ミライシード 導入動画」
で検索して視聴してください

<https://www.teacher.ne.jp/miraiseed/movie/>

<https://www.teacher.ne.jp/miraiseed/utility/okuwebseminor>

GIGAスクール構想の目的

ICT機器や

デジタルコンテンツを活用し、

授業の質の向上を図り、

確かな学力の定着を目指す

身に付けさせたい3つの力

対面授業 + ICT機器



- 1 情報活用の実践力
- 2 情報の科学的理解
- 3 情報社会に参画する態度

目次

はじめに

導入するタブレット等

具体的な取り組み

注意事項・同意書について

児童生徒用タブレット端末



「GIGAスクール構想」
学習者用端末
標準仕様準拠モデル

Windows 10 May 2020 Update対応
QRコード^(注)リーダー標準対応

画像はイメージです
(基本モデルはペン非搭載となります)

児童生徒用タブレット端末

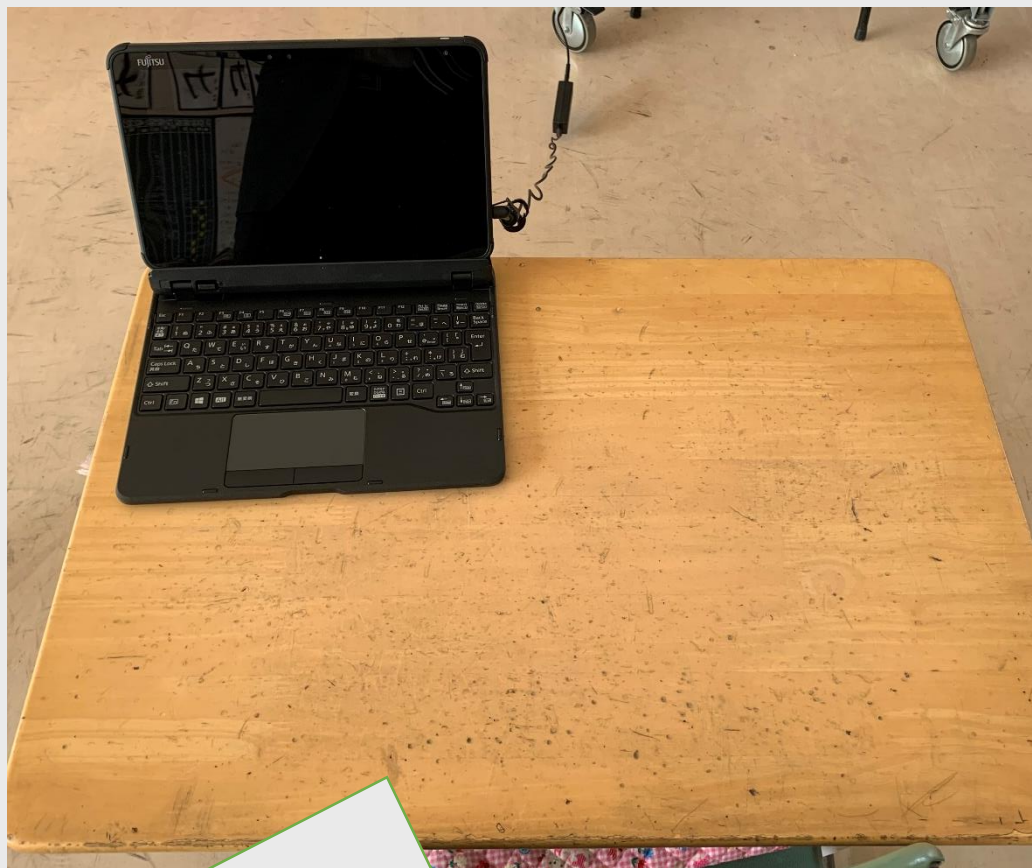


タブレット画面とキーボードが
着脱できます

児童生徒用タブレット端末



A4用紙より
やや小さいサイズ



机の1 / 4

タブレット端末



ソフトウェア

マイクロソフト Office365



Word

Excel

Teams

PowerPoint など

目次

はじめに

導入するタブレット等

具体的な取り組み

次年度以降のスケジュール

具体的な取り組み

- ① 情報活用能力の育成（情報の取捨選択）
- ② ICTを効果的に活用した学習（タブレット、モニタ等）
- ③ プログラミング教育（スクラッチ等）
- ④ デジタルドリル（ミライシード、AIドリル）
- ⑤ 遠隔・オンライン学習（Office365：Teams等）
- ⑥ 特別支援教育（タブレット、学習支援ソフト）

まずはやってみよう

ICT機器を何度も活用してみる

最初の段階ではさまざまなトラブルが起こります。
はじめてなのだから仕方のないことです。

最初から完璧を求めない

何度かやるうちに子どもも上手になっていく。

今までの授業をベースにして

教科書やノートとの併用を前提に、課題の指示や回収だけをICT機器でやるだけでもよい。

目次

はじめに

導入するタブレット等

具体的な取り組み

注意事項・同意書について

流山市タブレット活用のルール

- タブレットは学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などで役立ちます。
- 貸し出すタブレットは、転校や卒業した後は、次の人が使うこととなります。丁寧に扱うことが大切です。

タブレットを使うときの注意

- ① 学校と家庭以外には使用しない。
- ② 登下校中はかばんから出さない。
- ③ 水をかけたり、湿気の多い所では使わない。
- ④ もったまま走ることや地面に置いたりしない。
- ⑤ インターネットには制限がかけられています。
- ⑥ 壊れたりなくした場合は学校にすぐに相談する。（業者に修理依頼を行います。）

一部抜粋